

## 令和 9 (2027) 年度入学者選抜の一部変更について (予告・第 2 報)

2025 年 11 月 26 日付で公表しました令和 8 年度に実施する令和 9 (2027) 年度総合型選抜に係る一部変更の予告について、受験機会の拡充を目的として以下のとおり追加の変更を行いますのでお知らせいたします。

### 1. 追加の変更内容

総合型選抜の実施回数を 1 回から 2 回に変更します。また、総合型選抜Ⅱ期 (2 回目) は 他大学との併願とオンライン受験を可能といたします。

### 2. 総合型選抜及び社会人選抜 (変更前と変更後)

#### 【変更前】

#### 総合型選抜 (自己推薦)

- 総合型選抜は、専願として扱います。

#### 出願資格

令和 9 年 4 月 1 日現在満 21 歳未満で、次の①～③いずれかに該当する者で、かつ、④に該当する者。

- ① 高等学校 (中等教育学校の後期課程を含む) を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込の者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則 (昭和 22 年文部省令第 11 号) 第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者かつ令和 9 年 4 月 1 日で満 18 歳以上の者
- ④ 本学の「資格・検定ならびにボランティアに関するポイント一覧」により、資格、検定およびボランティアポイントを加算して 2 ポイント以上である者

#### 資格・検定ならびにボランティアに関するポイント一覧

ポイント数	5 ポイント	4 ポイント	3 ポイント	2 ポイント	1 ポイント
ボランティア活動時間 (累計時間数)	240 時間以上	160 時間以上	80 時間以上	40 時間以上	8 時間以上
福祉住環境コーディネーター	2 級以上	3 級			
救命講習 (消防本部認定資格)					上級救命講習

救命法講習 (日本赤十字社認定資格)					救急員養成講習
防災士					防災士養成研修講座修了

### 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類（出願ポイントに関する書類、活動報告書（本学様式）、志願理由書、調査書）200点、小論文100点、面接50点として総合的に合否の判定を行います。

### 試験時間

面接は1人につき10分程度で行います。

### 入学試験日程

試験実施日：11月

## 社会人選抜

### 出願資格

令和9年4月1日現在満21歳以上で、就労経験を3年以上有する者で、次のいずれかに該当する者。なお、就労経験には家事従事期間を含む。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

### 選抜方法

入学者の選抜は、小論文100点、面接50点として総合的に合否の判定を行います。調査書は面接時の参考資料とします。

### 試験時間

面接は1人につき10分程度で行います。

### 入学試験日程

試験実施日：12月

【変更後】

※赤字：変更箇所 赤字下線：追加の変更箇所

総合型選抜（資格・検定・ボランティア型）

- 総合型選抜 I期は、専願として扱います。総合型選抜 II期は、他大学と併願が可能です。

出願資格

令和9年4月1日 現在満23歳未満で、次の①～③いずれかに該当する者で、かつ、④に該当する者。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和9年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者かつ令和9年4月1日で満18歳以上の者
- ④ 以下に示す「出願要件」の(a)から(g)のいずれかに該当する者

出願要件

活動内容	出願要件
(a) 日本英語技能検定	準2級以上
(b) ボランティア活動経験 <sup>*1</sup>	8時間以上
(c) <u>大学・短期大学・専門学校等の在籍経験<sup>*2</sup></u>	在学証明書 退学証明書
(d) 上級救命講習	修了証
(e) 救急員養成講習	受講証
(f) 防災士養成研修講座	防災士
(g) 福祉住環境コーディネーター	3級以上

※1 ボランティア活動時間の最小単位は0.5時間とし、各種ボランティア活動時間の合算によって累計時間を算出します。なお、学校行事としてのボランティア活動やインターンシップは含まれません。

※2 在学期間は問いません。大学・短期大学・専門学校等とは学校教育法に規定される大学、大学院、短期大学、高等専門学校及び専門学校、国立看護大学校、職業能力開発総合大学校及び水産大学校をいう。

選抜方法（総合型選抜 II期はオンライン受験が可能）

入学者の選抜は、出願書類（調査書20点、志願理由書20点）40点、小論文30点、面接30点として総合的に合否の判定を行います。ただし、それぞれの試験項目において著しく得点が低い項目があった場合、不合格となる場合があります。

総合型選抜 I期は、試験会場での受験となります。総合型選抜 II期は、試験会場での受験またはオンライン受験のいずれかを出願時に選択してください。

試験時間

面接は1人につき10分程度で行います。

入学試験日程

試験実施日：10月、12月

## 総合型選抜（探求学習型）

- 総合型選抜 I期は、専願として扱います。総合型選抜 II期は、他大学と併願が可能です。

### 出願資格

令和9年4月1日現在満22歳未満で、次の①～③いずれかに該当する者。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和9年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者かつ令和9年4月1日で満18歳以上の者

### 選抜方法（総合型選抜 II期はオンライン受験が可能）

入学者の選抜は、出願書類（調査書20点、志願理由書20点、課題の要旨25点）65点、面接35点として総合的に合否の判定を行います。ただし、それぞれの試験項目において著しく得点が低い項目があった場合、不合格となる場合があります。

課題の要旨とは、総合的な探究の時間で取り組んだ又は取り組んでいる課題（分野は問わない）についての要旨です。要旨には、図表・写真（レイアウトは自由）などの資料を含むものとし、A4用紙5枚以内にまとめてください。

総合型選抜 I期は、試験会場での受験となります。総合型選抜 II期は、試験会場での受験またはオンライン受験のいずれかを出願時に選択してください。

### 試験時間

面接は1人につき20分程度で行います。

### 入学試験日程

試験実施日：10月、12月

## 総合型選抜（キャリアアップ・社会人型）

- 総合型選抜 I期は、専願として扱います。総合型選抜 II期は、他大学と併願が可能です。

### 出願資格

保健・医療・福祉に強い関心があり、社会経験が令和9年4月1日で1年以上となる者で、次の①～⑤いずれかに該当する者。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和9年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の過程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

かつ令和9年4月1日で満18歳以上の者

**選抜方法** (総合型選抜Ⅱ期はオンライン受験が可能)

入学者の選抜は、小論文100点、面接50点として総合的に可否の判定を行います。履歴書は面接の時の参考資料とします。

総合型選抜Ⅰ期は、試験会場での受験となります。総合型選抜Ⅱ期は、試験会場での受験またはオンライン受験のいずれかを出願時に選択してください。

**試験時間**

面接は1人につき10分程度で行います。

**入学試験日程**

試験実施日：10月、12月

なお、詳細は必ず当該年度の入学者選抜要項をご確認ください。ご不明な点は、学務部入試課(0172-27-1001 土日祝を除く9時から17時まで)にお問合せください。